菱川勢一  
  
映像作家 / 写真家 / 演出家  
武蔵野美術大学教授  
  
1969年東京生まれ。渡米を経て1997年DRAWING AND MANUALの設立に参加。短編および長編映画の監督・脚本、写真、TVCMのディレクション、TVドラマや番組のアートディレクションを手がけている。主な仕事にNHK大河ドラマ「功名が辻」、「八重の桜」、NHKドラマ「坂の上の雲」、「55歳からのハローライフ」、「精霊の守り人」のタイトルバック監督やTVスポット、キャストの写真、ポスターなどのアートディレクション、MVでは dj honda、藤巻亮太、K、HYなど。企業広告としてソニー、ホンダ、Panasonic。TVCMでは  NTTドコモ、P&G、ティファニー、POLAなど。Webムービーではメルセデス・ベンツ、資生堂、Adobeなど。またステージディレクターとして シャネル Autumn/Winterコレクション、カルバン・クライン コレクション、ソニア・リキエル コレクション、モーショングラフィックス展 (六本木AXIS)、動きのカガク展(21\_21 DESIGN SIGHT)、ヴェネツィア・ビエンナーレ建築展などの展覧会の監修がある。監督をつとめたNTTドコモ TVCM「森の木琴」がカンヌライオンズをはじめとした20を超える国際的な賞を受賞した。またアーティストとして日本の春画をモチーフにしたコンテンポラリーアート作品「雪見春画」をミラノ、ニューヨークで発表。2016年に武蔵野美術大学で製作しプロデュースした短編映画「にしかん」がニューヨークフェスティバル学生部門でダブル受賞を果たした。  
  
著書 : 写真短編集「存在しない映画、存在した光景 Vol.1」  
  
受賞歴 : ニューヨークADC / ロンドン国際広告賞 / iFデザイン賞 / One Show Interactive / カンヌライオンズ / グループ受賞としてプリ・ジュネス2016 / ヴェネツィアビエンナーレ特別賞 / ニューヨークフェスティバル2017 ほか